明るく住みよい まちづくり

第31号
発行・戸坂学区社会福祉協議会
編集

「戸坂ともいきネット」について

戸坂学区社会福祉協議会
会長　秋本　昇

平素より戸坂学区社会福祉協議会（以下、戸坂社協）の活動に対し、ご理解とご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度は、年度途中で元号が、「平成」から「令和」へと改元され、新しい時代へと移りましたが、地域では**「地域共生社会」**の実現が望まれています。

「地域共生社会」という言葉は、「一ッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月閣議決定）で整理されました。内容は、「子供・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会」とあります。

具体的には、

○地域のあらゆる住民が役割を持つ
○支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティの育成
○福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組み

とあります。なかなか分かり難い内容です。

「地域共生社会の実現」に向け、地域の戸坂に落としこむにはどうすれば、分かり易いかを検討しました。

そして、広島市では最初の試みとして先ず、**「戸坂ともいきネット」**※を平成31年2月19日に次の構成団体の6団体で立ち上げました。

①戸坂連合社会福祉協議会（3学区）
②戸坂地区民生委員児童委員協議会
③東区障害者基幹相談支援センター（社会福祉法人 交響）
④戸坂地域包括支援センター
⑤東区社会福祉協議会
⑥東区厚生部地域支えあい課

のメンバーが定期的に一堂に会し、情報共有や協議を行い活動しています。

組織構成は、以下のとおりです。

○実行委員会：年2回行う活動方針検討会議
○実務者会議：毎月1回定期的に行う会議

現在、実務者会議では、「平時の見守りと災害時避難対策の一体的な実施」と「買い物支援」について検討しています。これまでの会議とは異なり協議だけでなく戸坂でやりたいこと、戸坂が目指す姿を実現するため具体的な取り組みを行います。

「戸坂に住んで良かった！と云われる、住み心地の良い、まちづくり」を継続していきます。

※**「戸坂ともいきネット」**とは、「戸坂」の全ての住民が「共に」「活き活き」「生きる」ため、関係機関、地域団体や住民のつながりを深めることを目的としたネットワークの名称。

令和元年度後期事業計画

第35回戸坂連合スポーツ大会
日時　11月23日（祝）　9時～15時
　　※雨天中止
場所　戸坂運動広場他
主催　戸坂連合社会福祉協議会

第14回年末防犯パトロールキャンペーン
日時　12月14日（土）
　　17時30分～19時　※雨天決行
場所　戸坂小学校グラウンド
主催　戸坂学区防犯パトロール隊

年末夜間警戒パトロール
日時　12月30日（月）　20時～21時
場所　戸坂公民館前集合
主催　戸坂学区防犯連絡協議会

新年互礼会
日時　1月5日（日）　12時～14時
場所　戸坂小学校体育館
主催　戸坂学区社会福祉協議会

第2回消防訓練
日時　2月18日（火）午前中
場所　戸坂学区戸坂集会所
主催　戸坂学区社会福祉協議会

令和元年度前期事業報告

「避難所開設訓練及び東区防災フェア」

戸坂学区自主防災会連合会 会長　**栗栖　晃**

9月22日（日）の「東区防災訓練&防災フェア」は、区内の輪番制になっており、今年は、戸坂学区が担当と昨年東区で決定された。それに併せて防災マップ作成の依頼もあった。また、長年要望していた戸坂地区に雨量計設置の補助金申請が認められ予定通り梅雨時期前の6月20日に雨量計を戸坂公民館屋上に設置した。

「避難所開設訓練及び東区防災フェア」については、本年の1月22日から、戸坂学区の防災士を中心として毎月一・三木曜日を中心に会議を重ね東区役所・東消防署他と再々の打ち合わせを行った。

防災フェアについては戸坂独自の要望として、電気自動車からの給電によるホットプレート使用のデモンストレーション及び大鍋の湯を利用した炊飯を提案した。いづれも採用され当日を迎えた。

当日は、台風の影響が心配されたが、ヨーロッパ中期予報センターのデータを参考にして影響は少ないと判断し、防災フェア等の実施に踏み切った。

本年2月19日の戸坂学区防災訓練に併せて設置したワイファイ設備を利用したSMSによる避難案内や戸坂消防分団のポンプ操法訓練も披露頂いた。

戸坂地区で予想される災害や、インターネットで確認できる戸坂地区での雨量計説明を防災士が行った。また、防災マップの粗原稿を町内会に配布し、今年度中にも印刷して全世帯配布することを報告した。

「敬老会」を終えて

敬老会実行委員長　**川瀬　節子**

暑さの残る9月7日（土）戸坂小学校体育館に260余名（対象者75歳以上）の方々をお迎えし、令和初年度の敬老会を開催しました。

今年度より会費を500円頂くことになりましたが、多数の参加がありました。

はじめに、戸坂小4年生60名による「ソーラン節」の踊りと「これからも元気でいてください」と、お祝いの言葉を貰って賑やかに始まりました。

式典においては、今年逝去された方の冥福をお祈りし厳粛に黙祷。

ご来賓からの祝辞、山根町内会代表の謝辞を頂きました。

祝宴では、デイサービスセンター「あんしん鼓笛隊」（平均年齢89歳）による合奏、全員赤いピエロの服装でパワフルな演奏は素晴らしく活力が湧き出るものだと感心しました。続いてメインゲストの歌手「南一誠」さんの歌謡ショー。新曲「西国浪漫」、「イヨマンテの夜」などを披露され「それ行けカープ」では会場全体が熱く盛り上がり、万歳三唱で閉会となりました。

終わりに、敬老会開催にあたりご協力頂いた関係者の皆様、ありがとうございました。

「町民体育祭」について

町民体育祭大会実行委員長　**岡田　浅男**

第58回戸坂学区町民体育祭は、台風15号の影響を心配しましたが9月29日（日）当日は、戸坂小学校グラウンドにて何とか雨もなく無事開催できました。

多くのご来賓の参列を頂き、町民約800名の参加で盛大に実施しました。

リレー等では転倒する選手が沢山でましたが、大したケガ人も出ず、大変盛り上がりました。

女性会のフォークダンスも楽しく見ることができました。

大会役員、関係者の皆様には、前日の事前準備に引き続き、早朝からの対応、誠にありがとうございました。

来年は、新種目等々検討し、更に有意義な大会にしたいと考えています。

参加された皆様、本当にお疲れさまでした。

◇表彰された町内会◇

第1位　惣田町内会（市長杯・社協会長旗 他）
第2位　山根町内会（東区長杯 他）
第3位　出江町内会（社協会長トロフィー他）
第4位　くるめ木町内会（社協会長トロフィー他）

第5回『へさか物語』を終えて！

戸坂連合社協 事務局長　**大野　裕幸**

「へさか物語」は、広島市合併60周年事業として始まり今年で5回目を迎えることができました。これまでは、「戸坂公民館まつり」と同時開催でしたが、公民館の耐震補強工事のため、初めて「へさか物語」単独での開催となりました。

出店団体は、14団体。主会場は、JA広島市戸坂支店二階のコミュニティホール他、商店街の空き店舗等で開催しました。

開催日前日は、台風の影響で強風が吹きましたが、10月13日当日は秋晴れに恵まれ無事開催できました。連休の中日であったこともあり、客足は少し物足りない感じでしたが、「へさか物語」が地域の方々の支えにより継続できた喜びを味わうことができました。

これからも、戸坂連合社会福祉協議会（戸坂・東浄・戸坂城山）が担い手となって地域活性化の一助となればと思います。

関係者の皆様のご協力に感謝いたします。

例年戸坂公民館まつり時に行っている「福祉ふれあいバザー」も「へさか物語」と同時にデイサービスセンター「あんしん」をお借りしボランティア虹のメンバーにより行いました。

収益金につきましては、社協の福祉活動資金として活用させていただきます。

ご支援、ご協力ありがとうございました。

今年の「盆踊り大会」

盆踊り大会実行委員長　**栗栖　晃**

今年の盆踊り大会は、8月3日（土）天候の心配なし！

屋外イベントは、どうしても天候に左右されがちで今年は、天候不順で気をもんでいたがまったく心配なかった。

櫓の組み立てについては、昨年柱を着色したことにより組み立て時間の短縮化ができた。そのため事前準備時間を屋台のLED照明設備作製にあてる事ができた。

テント・椅子・机等の準備が終わり夕方の集合となった。ここまでは完璧！

予定通りオープニングイベントと進み、盆灯篭による行進プログラムとなった。盆灯篭行進の詳細な打ち合わせを関係者と行ったが空回りであった。どうも点火した後の進行がスムースでない。

実行委員のどなたが先導という役割は良し。どこに集合してどう歩いてBGMは？・・・となった。せめて「精霊流しの選曲が良！」との助言を頂いた。

昨年の反省を忘れずに改善してきたが、灯篭流しがどうもしっくりいかなかった。

またまた反省する事の多い盆踊り大会となった。

「クリーン太田川」

夏休みの7月28日（日）昨年中止となった「クリーン太田川」では、約120名の参加者が午前7時から約一時間一斉にゴミ拾い等を行いました。

今年は増水による流木等が少なかったこともあり、安芸大橋近辺流域は短時間で大変綺麗になりました。

夏休み「防犯パトロールキャンペーン」

8月17日（土）17時30分から戸坂小学校に戸坂社協に属する9町内会及び各種団体のメンバー、来賓の方を含め約120名が参加し「夏休み 防犯パトロールキャンペーン」を実施しました。

猛暑日の3日（土）に行った「盆踊り大会」時と同様、この日も30℃超えの真夏日でしたが、夕方には少し涼しくなりました。

パトロール後は、戸坂中学校長の万歳三唱で閉会しました。

参加者の皆さま、暑い中での対応、お疲れさまでした。

表彰おめでとうございます

広島市長表彰

・山中　春記さん（出江町内会）（11月）
※社会福祉関係功労者

広島市社会福祉協議会会長表彰

・安井　弘幸さん（千足町内会）（11月）
※社会福祉協議会関係功労者

お悔み

社協顧問の橋本昭彦様（83）が、6月22日にご逝去されました。
心よりご冥福をお祈りいたします。

令和元年度 役員・理事等名簿

（2019.9.30現在）

役　職	氏　名	選出区分
会　長	秋本　昇	山崎町内会 会長 戸坂連合社協 会長
副会長	川瀬　節子	女性会 会長 福祉推進委員
副会長	栗栖　晃	くるめ木町内会 会長 自主防災会連合会 会長
副会長	山中　春記	青少年指導員代表 保護司会
副会長	岡田　浅男	体育協会 会長
会　計	吉田　俊郎	出江町内会 会長
監　事	矢野　龍男	山根町内会 会長 青少協 会長
監　事	田村　幸大	川根町内会 会長
事務局長	大野　裕幸	ふれあいサロン
顧　問	山路　英男	市議会議員
顧　問	田中　秀生	防犯連絡協議会 会長
顧　問	武本　克彦	前社協会長
理　事	三吉　学	戸坂小学校 校長
理　事	丹　孝子	戸坂中学校 校長
理　事	重岡　伸治	広島中央特別支援学校 校長
理　事	長尾　三男	戸坂公民館 館長
理　事	宮本　幹夫	千足町内会 会長
理　事	山路　隆晴	惣田町内会 会長
理　事	山根　満	桜西町内会 会長
理　事	坪井　秀登	桜東町内会 会長
理　事	高下　洋一	青少年健全育成連絡協議会 事務局
理　事	栗栖　和子	民生・児童委員協議会 会長
理　事	栗栖幸志郎	戸坂小学校 PTA 会長
理　事	川野　佳明	戸坂中学校 PTA 副会長
理　事	高野　哲男	消防分団
理　事	中間　孝治	自主防災会連合会 事務局
理　事	西田　靖子	ボランティアバンク虹 代表
理　事	浦下　早苗	公衆衛生推進協議会 会長
理　事	小田るみ子	へさかっ子クラブ 会長
理　事	畠山　直美	つくしんぼ作業所 所長
理　事	安井　弘幸	おやじの会
理　事	佐藤　順子	東署少年補導協助員
理　事	上中　義則	防犯連絡協議会事務局
理　事	山田喜久雄	子ども会育成協議会 会長
オブザーバー	坂本　泉	東区社会福祉協議会 事務局長
オブザーバー	久保美穂子	戸坂地域包括支援センター長
オブザーバー	田中　淳子	戸坂保育園 園長
オブザーバー	高屋美千代	桜が丘愛育園 園長
オブザーバー	日向　恵	戸坂児童館 館長

戸坂学区の人口及び世帯数

住所名	人口							世帯	
	総数			日本人			外国人	総数	うち日本人世帯数
	計	男	女	計	男	女			
戸坂くるめ木一丁目	1,828	848	980	1,797	834	963	31	836	813
戸坂くるめ木二丁目	1,024	521	503	1,013	514	499	11	504	494
戸坂千足一丁目	1,865	899	966	1,842	886	956	23	921	901
戸坂千足二丁目	902	416	486	888	412	476	14	397	389
戸坂山崎町	1,288	622	666	1,281	619	662	7	561	556
戸坂惣田一丁目	621	319	302	606	310	296	15	296	285
戸坂惣田二丁目	283	137	146	282	136	146	1	126	125
戸坂桜東町	543	253	290	536	251	285	7	257	252
戸坂桜西町	495	244	251	493	243	250	2	239	237
戸坂桜上町	735	342	393	722	337	385	13	434	424
戸坂山根一丁目	1,084	481	603	1,048	465	583	36	541	516
戸坂山根二丁目	1,173	565	608	1,160	557	603	13	479	469
戸坂山根三丁目	409	216	193	407	215	192	2	172	170
戸坂中町	473	230	243	464	226	238	9	207	198
戸坂出江二丁目	953	461	492	937	453	484	16	403	395
計	13,676	6,554	7,122	13,476	6,458	7,018	200	6,373	6,224

※令和元年９月末現在　　広島市統計データ抜粋

注　「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が平成24年７月に施行され、外国人人口についても住民基本台帳制度が適用されることとなったため、平成24年８月以降は、総数に外国人人口、外国人世帯及び複数国籍世帯が含まれます。